

首都ビエンチャン上水道拡張計画【ラオス】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 令和8年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	ラオス人民民主共和国
(2) 案件名	首都ビエンチャン上水道拡張計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、供与条件などを含む	首都ビエンチャン南部に位置するチナイモ浄水場の拡張、取水場、送配水関連設備の整備、配水センターの改修・拡張などを行うことにより、首都ビエンチャンにおける上水道サービスの改善を図り、もって首都ビエンチャンの住民の衛生環境の向上及び投資促進に寄与するもの。 事業の内容 ・ 建設工事：チナイモ浄水場関連設備等の整備 ・ 電気・機材調達：取水・送配水・揚水ポンプ、監視システムの整備 ・ コンサルティング・サービス ア 閣議決定日：平成28年3月15日 イ 供与限度額：102.71億円 ウ 金利：0.7%（コンサルティング・サービスについては、0.01%） エ 償還（据置）期間：30年（10年） オ 調達条件：一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業の計画当初、首都ビエンチャンの都市部計画給水区域における水道普及率は72%にとどまっており、複数の浄水場が、需要に対応するための設計処理能力を超える過負荷運転によって水供給を行っていたため、浄水場の整備などによる安定的かつ安全な水の供給が求められていた。 現在、首都ビエンチャンでは2035年には約110万人に達すると見込まれる人口増加や工業化・商業化の進展に伴い、1日当たりの水需要は2024年の34万m³から2030年には70万m³へ拡大する見込みであることから、本事業の社会的ニーズはさらに高まっている。 イ 事業遅延に関する経緯・現状

	急激な為替変動などの影響により事業費が高騰した結果、土木工事の入札交渉の長期化、再入札などの対応が発生したが、2025 年 8 月に土木工事の契約を締結し、2026 年 1 月末に着工した。2029 年に完工予定。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズが引き続きあり、当初予定どおりの効果が見込まれており、事業の進捗を妨げていた要因は解決していることから、土木工事の進捗をフォローしつつ、引き続き支援を継続する。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 ・ 国際協力機構の案件検索 ・ 国際協力機構の事業事前評価表 ・ その他国際協力機構から提出された資料